

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 細菌性赤痢 3 例 (感染地域: 中国 2 例、モロッコ 1 例)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 49 例 (うち有症者 31 例、HUS 1 例) [感染地域: すべて国内 国内の多い感染地: 岩手県 (5 例)、神奈川県 (5 例)、鹿児島県 (5 例)、岡山県 (4 例) 年齢群: 10 歳未満 (18 例)、10 代 (7 例)、20 代 (6 例)、30 代 (4 例)、40 代 (5 例)、50 代 (1 例)、60 代 (5 例)、70 代 (1 例)、80 代 (2 例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2 (23 例)、O157 VT2 (9 例)、O26 VT1 (8 例)、O26 VT1・VT2 (2 例)、O91 VT1 (2 例)、その他/不明 (5 例)]
- 4 類感染症: E 型肝炎 2 例 (感染地域: 北海道 1 例、中国 1 例、感染源: 豚生肉・生レバー 1 例、不明 1 例)、A 型肝炎 3 例 (感染地域: 新潟県 1 例、兵庫県 1 例、フィリピン 1 例)、オウム病 1 例 (感染地域: 千葉県、感染源: オウム、その他鳥類)、Q 熱 1 例 (感染源: 不明)、つつが虫病 24 例 (感染地域: 福島県 7 例、神奈川県 3 例、青森県 2 例、富山県 2 例、大分県 2 例、新潟県 1 例、岡山県 1 例、広島県 1 例、高知県 1 例、佐賀県 1 例、長崎県 1 例、宮崎県 1 例、鹿児島県 1 例)、デング熱 2 例 (感染地域: ともにインド)、日本紅斑熱 2 例 (感染地域: 三重県 1 例、熊本県 1 例)、マalaria 1 例 (病型: 卵型、感染地域: シェラレオネ)、レジオネラ症 3 例 (病型: すべて肺炎型) [年齢群: 40 代 1 例、50 代 1 例、80 代 1 例 感染地域: 山形県 1 例、栃木県 1 例 (温泉)、不明 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 11 例 (腸管アメーバ症 7 例、腸管外アメーバ症 4 例) [感染地域: 国内 10 例、米国 1 例 感染経路: 性的接触 3 例、経口 2 例、不明 6 例]、ウイルス性肝炎 1 例 (B 型、感染経路: 性的接触 (異性間・同性間不明))、急性脳炎 2 例 (HHV6 1 例 (0 歳)、病原体不明 1 例 (10 代))、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例 (孤発性プリオン病古典型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例 (血清群: A 群、50 代)、後天性免疫不全症候群 9 例 (無症候 6 例、AIDS 2 例、その他 1 例) [感染地域: 国内 4 例、国外 5 例 (インドネシア 1 例、カナダ 1 例、不明 3 例) 感染経路: 性的接触例 6 例 (異性間 2 例、同性間 4 例)、不明 3 例]、梅毒 5 例 (早期顕症 II 期 2 例、無症候 3 例)、破傷風 1 例 (70 代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例 (遺伝子型: VanC 1 例、菌検出検体: 血液、遺伝子型: 不明 1 例、菌検出検体: 尿)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県 (0.52)、福井県 (0.13)、広島県 (0.13)、宮崎県 (0.13) が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 472 例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の 75% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第 42 週以降、増加が続いており、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い状態が継続している。都道府県別では秋田県 (1.31)、富山県 (1.24)、北海道 (0.98)、長野県 (0.93) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第 42 週以降、増加が続いており、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が継続している。都道府県別では、鳥取県 (3.8)、北海道 (3.7)、新潟県 (3.5) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第 39 週以降、増加が続いており、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が継続している。都道府県別では富山県 (37.5)、宮崎県 (29.9)、大分県 (27.8)、群馬県 (27.6)、三重県 (26.9) が多い。水痘の定点当たり報告数は第 43 週より増加が続いている。都道府県別では北海道 (2.2)、宮城県 (2.0)、島根県 (2.0)、福井県 (1.8) が多い。手足口病の定点当たり報告数は第 42 週以降、減少が続いている。都道府県別では山形県 (2.9)、大分県 (1.6)、富山県 (1.5) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態である。都道府県別では宮城県 (0.90)、埼玉県 (0.68)、富山県 (0.66) が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では栃木県 (0.09)、千葉県 (0.06)、広島県 (0.04)、佐賀県 (0.04) が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では、大阪府から 2 例、秋田県、福島県、愛知県から各 1 例の報告であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は 2 週連続して減少した。都道府県別では宮城県 (0.49)、福島県 (0.17)、熊本県 (0.15) が多い。麻しんの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では埼玉県、東京都、岐阜県、愛知県、沖縄県から各 1 例の報告であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県 (3.9)、長野県 (2.8)、島根県 (2.2) が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では埼玉県 (2.9)、群馬県 (2.4)、大阪府 (2.3)、神奈川県 (2.0) が多い。

	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
	インフルエンザ	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																					
愛媛県	.1	.1	2.1	14.9	1.8	.8	.2	.9			.1	.5	.5	3.4					1.3		
近畿	香川県	.3	.2	.7	13.2	.9	.1	.2	.5			.5	.3								
	徳島県			1.3	13.1	.4	.3	.2	.6			.1	1.3	.5							
	高知県	.0	.0	2.3	8.7	1.0	.4	.1	.6			.0	1.1	1.3	.1				.1		
全国	.0	.2	.3	1.7	16.4	1.2	.5	.3	.6	.0	.0	.0	.9	.0	.8	.0	.0	.7	.0		
北海道	.4	1.0	3.7	4.6	2.2	1.0	.5	.5	.5	.0	.0	.1	1.3	.8	.0	.0	.0	.1	.0		
東北	.0	.2	.5	1.6	9.5	1.6	.9	.5	.6	.0	.0	.2	1.2	.9	.0	.0	.0	1.0	.0		
関東	.0	.1	.2	1.7	15.5	1.0	.6	.4	.6	.0	.0	.1	.6	.0	1.0	.0	.0	1.2	.1		
甲信越北陸	.0	.1	.6	2.1	15.6	1.3	.9	.3	.6			.0	2.0	.0	.6			.6	.0		
東海	.0	.0	.3	1.9	20.6	1.0	.3	.4	.7	.0	.0	.0	.8	.0	.3	.0	.0	.6	.0		
近畿	.0	.2	.2	1.3	19.9	1.1	.3	.2	.5	.0	.0	.0	.8	.0	.5	.0	.1	.7	.0		
中国四国	.0	.2	.2	1.6	18.3	1.1	.2	.1	.6	.0	.0	.0	.8	.0	1.2	.0	.0	.5	.0		
九州沖縄	.1	.3	.4	1.6	17.7	1.1	.6	.1	.8	.0	.0	.0	.9	.1	.9	.0	.0	.5	.0		

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。 (11月24日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第46週 (2006.11.13 ~ 11.19)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																					
	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス	(6)パラチフス		(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎	(2)ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)Q熱	(9)狂犬病	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ポツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
全 国	3				49	2	3	1	1				24	2	2					1				3		11	1	2		1	1	10					6	1		2		
第46週報告数	四 国	愛 媛 県																																								
		香 川 県				2					1																1											1				
		徳 島 県																																								
		高 知 県												1														1														
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道				1	1																																			
		東 北 関 東				6								9											1													1				
		甲 信 越 北 陸		1		10				1				3	1						1				1		2		1		1	1	3				1			1		
		東 海 近 畿		1		1								3											1		2											1			1	
		中 国 四 国				6	1								1											3		2											2			1
		九 州 沖 縄				7						1			3											3		2	1										1			
全 国				15									6			1								1		1																
週 推 移	全 国	46週		3		49	2	3	1	1				24	2	2					1				3		11	1	2		1	1	10					6	1		2	
		45週		5	2	35	1								15		1								4	3	8	7			2	1	12	1				6			2	
		44週	1	8		66				4					7	2	4							1	1	5	2	3		2	1	9					5					
		43週		8	4	64				1					1	2	2		1			2				8	6	5				1	2		6	1			10	2		
2006年累積数	全 国	46週	46	439	66	22	3633	61	304	19	20	2	1	2	244	52	43	7	5		2	56		11	445	23	657	250	141	15	153	97	1155	80	13	550	107		65			
		愛 媛 県		6	2	16			4						1		8									2	4	4	1	1	3		6				4	1				
		香 川 県				19			1		3	2														3	3		1		1	4					12					
		徳 島 県				48			1								1										5				1						4	1				
	高 知 県		2	1	3			3						1		3	1									2	4	1				3				26	1					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		2	2	77	18		13	18					1									2	16		23	4	8	3	7	6	25	1			8	5		2		
		東 北 関 東	2	16		370	2		10	3					124							1		4		28	23	20	5	6	4	33		2		36	3		4			
		甲 信 越 北 陸	22	167	38	14	829	16		54	7			2	22	31								30	4	130	4	298	57	47	7	42	35	587	41	5	174	30		28		
		東 海 近 畿	7	36	3	2	298	6		24	1				45	3								5	2	64	2	16	18	12	1	20	5	46	3	1	21	7		4		
		東 海 近 畿	5	38	8	3	435	5		38	1	2			11	7	1							4	2	71		77	28	15		18	14	141	3	1	62	8		10		
中 国 四 国		2	127	8	3	568	5		99	4		1		2	4	9						1	7		71	2	157	71	17	3	22	23	229	21	2	72	9		8			
九 州 沖 縄	4	16	3		379	3		39	3	2			16	1	16	2								34		32	28	19	1	19	7	39	4		66	14		4				
全 国	4	37	4		677	6		27					24	5	17	5							3		31	15	31	24	18		19	3	55	7	2	111	31		5			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.11.24集計)